

文部科学省委託事業「数学協働プログラム」ワークショップ
食と流通のしくみをデザインする数理技術と現場介入

期間：2015年12月2日（水）～3日（木）

会場：富士通株式会社 九州支社

主催：九州大学マス・フォア・インダストリ研究所

共催：数学・数理科学と諸科学・産業との協働によるイノベーション創出のための研究促進
プログラム（数学協働プログラム）

九州大学マス・フォア・インダストリ研究所 富士通ソーシャル数理共同研究部門

世話人：神山 直之（九州大学/JST さきがけ）、大堀 耕太郎（富士通研究所/九州大学）、
吉良 知文（九州大学）

12月2日(水)

13:00 ～ 13:15 開会挨拶および趣旨説明

13:20 ～ 14:20 【招待講演】 鳥海 重喜 氏（中央大学）

食料品アクセス問題をデザインする数理技術

14:30 ～ 15:30 【招待講演】 嶋崎 真仁 氏（秋田県立大学）

買い物困難地域における救済方法とその活性化について
～にかほ市商工会の取り組みを事例として～

15:50 ～ 16:50 【招待講演】 山崎 富弘 氏（富士通株式会社）

Akisai 農業生産管理 SaaS を通してみた農業の現場

17:00 ～ 18:00 【招待講演】 宮下 和雄 氏（産業技術総合研究所）

生鮮食品取引のための市場設計

19:00 ～ 懇親会

12月3日(木)

10:00 ～ 11:00 【招待講演】 本間 健太郎 氏（東京大学）

小売店・飲食店の立地パターンとそれを生み出す消費者選好

11:10 ～ 12:10 【招待講演】 蓮池 隆 氏（早稲田大学）

経済的負荷かつ環境負荷低減を目指すアグリサプライチェーンマネジメント

12:10 ～ 12:20 閉会

※各講演の講演時間は1時間（発表 40分、質疑応答 20分）